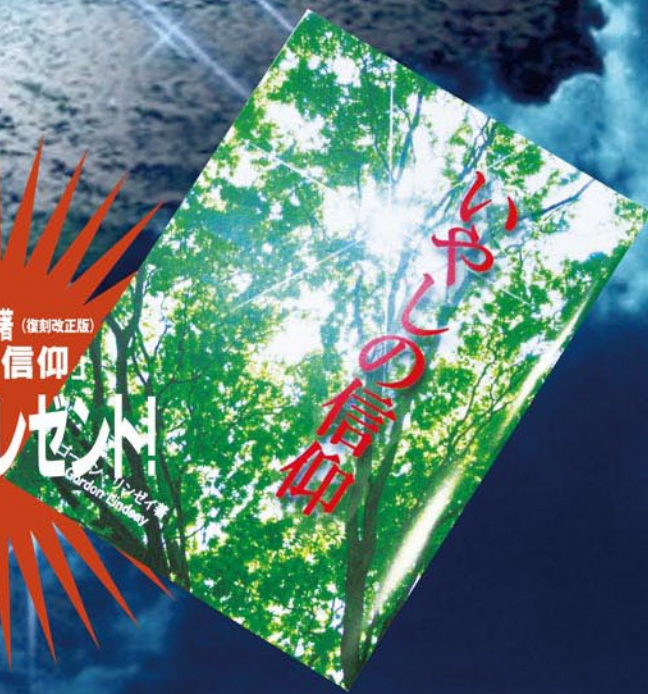


2016年 謹賀新年 日はまた昇る！



「夜が明けそめたとき、イエスは岸边に立たれた。」

ヨハネの福音書21章4節

クライスト・フォー・ザ・ネーションズ・ジャパン聖書学院

CFNJ NEWS

2016年1-2月号 NO.162

「彼らが食事を済ませたとき、イエスはシモン・ペテロに言われた。『ヨハネの子シモン。あなたは、この人たち以上に、わたしを愛しますか。』ペテロはイエスに言った。『はい。主よ。私があなただを愛することは、あなたをご存じです。』イエスは彼に言われた。『わたしの小羊を飼いなさい。』」ヨハネの福音書21章15節



CFJ 聖書学院 学院長
鍛治川 利文

ペテロの再出発

日はまた昇る！

「夜が明けそめたとき、イエスは岸边に立たれた。」
(ヨハネ21章4節)

新年明けましておめでとうございます！

新しい年を迎え、主にある同労者である皆様に、心からのお祝いを申し上げます！

イエス様が甦られた朝、弟子たちは故郷のガリラヤに帰り、以前の漁師に戻って、夜更けから朝にかけ、一所懸命に漁をしました。しかし聖書には、「その夜は何もとれなかった。」と書かれています。(ヨハネ21章3節) がんばって努力はしたものの、充分には報われないこと程、人を落ち込ませるものはありません。漁を終えた弟子たちの心も恐らく「こんなはずではなかった」という、失望の思いでいっぱいだったと思います。この1年の始まりに、同じような思いをもっている方がおられるかもしれません。しかし、希望があります！イエス様は甦られました！「夜が明けそめたとき、イエスは岸边に立たれた。」(ヨハネ21章4節)

どんなに暗い夜であっても、日はまた必ず昇るように、復活されたイエス様がガリラヤの岸边に立たれて、落ち込む弟子たちに新たな希望と使命を指し示されました。

■初めのスタートラインに戻る

1. ヨハネの子シモン

「彼らが食事を済ませたとき、イエスはシモン・ペテロに言われた。『ヨハネの子シモン』」21章15節

イエス様はペテロに向かって『ヨハネの子シモン』と呼びかけました。「シモン」とは「聞く者」という意味で、ペテロの本名です。ヨハネの福音書の中でペテロをこのように呼んだのは、最初の出会いのとき以来でした。(ヨハネ1章42節) その出会いの直後にイエス様は、シモンに「ペテロ」という新しい名をつけました。これは「岩」という意味です。イエス様は、シモンに、聞くだけでなく、岩のような強い意志を持って踏みとどまる人という意味で名付けたと思います。でもこの時に、イエス様は敢えてシモンと本名で呼ばれました。それはなぜでしょうか？恐らくペテロにとっては、イエス様からこのように呼ばれる意図や意味も分からず、戸惑いと恥ずかしさを憶える時だった

と思います。何よりもペテロの気持は、主を裏切ってしまった自分には、イエス様から名を呼ばれる価値すらないと感じていたかもしれません。これはイエス様とペテロの関係の中でだけ伺い知れることです。でもイエス様はペテロの名を呼ばれました。『ヨハネの子シモン』、それも本名で呼ばれました。その理由は、ペテロの今の姿を示すとともに、初めの出会いの時をもう一度、思い出させる為だったと思います。イエス様はペテロとの出会いの時に「あなたを人間をとる漁師にしてあげよう。」(マタイ4章19節)と仰いました。ペテロはこの招きに感動して、網を捨てて「すぐに従った」(マタイ4章20節)とあります。しかし今のペテロは、その召しに従っていませんでした。それどころか再び漁師に戻っていました。イエス様がペテロにシモンと呼びかけられたのは、ペテロを決してはずかしめる為ではありません。むしろあの時を思い出して、ペテロに再出発させる為だったと思われまます。1年の始まりに、イエス様との出会いの時の呼びかけの声を思い出しましょう！救われた時の呼びかけの声を、召された時の呼びかけの声を思い出しましょう！イエス様はペテロにもう一度、あのスタートラインの記憶を呼び戻す為に呼びかけられました。

「だが、今、ヤコブよ。あなたを造り出した方、主はこう仰せられる。イスラエルよ。あなたを形造った方、主はこう仰せられる。「恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。」(イザヤ書43章1節)

■初めの愛に帰る

2. 私を愛しますか？

『あなたは、この人たち以上に、わたしを愛しますか。』ペテロはイエスに言った。『はい。主よ。私があるあなたを愛することは、あなたがお存じです。』(21章15節)

今度は「わたしを愛しますか？」という問いかけです。これをイエス様は3度ペテロに繰り返しました。なぜ、「愛するか？」なのでしょう。もしこれがイエス様の方からの「赦します。」という言葉ならどうでしょう。ペテロもその言葉を聞きたかったかもしれませ

ん。でも問われたのは「愛するか？」でした。この対話は二人だけの会話です。イエス様はペテロの裏切りの罪をすでに十字架の上で赦されていました。ですからそれを敢えてもう一度言う必要はなかったのです。このときにイエス様がペテロに赦すだけ仰ったなら、ペテロの気持は楽になったでしょう。でもペテロはイエス様が自分を赦すことは知っていました。イエス様の「7を70倍するほど赦しなさい」という教えをペテロは憶えていました。(マタイ18章22節)です。ですからイエス様の、この「愛するか？」という問いかけは、もっとペテロが、前に向かって進んで行って欲しいと願われての言葉だったのです。ペテロには以前にイエス様についてしてしまった言葉が自分の心に刺さったままになっていました。それはイエス様を裏切ることになった原因となった出来事です。イエス様が最後の晩餐の時に「あなたがたはみなつまずきます。」と仰った時に、ペテロだけは「たとえ全部の者がつまずいても、私はつまずきません。」(マルコ14章29節)と強く宣言しました。この時点ではそう思っていたでしょう。しかし、その後のペテロ自身の裏切りにより、それが独り善がりの偽善であることを思い知らされたのです。3度目の問いかけにもペテロは、弱々しく、「はい。主よ。私があるあなたを愛することは、あなたがお存じです。」(15節)としか答える事が出来ませんでした。でもイエス様の思いはペテロがその名前のように、しっかりと堅く立って、愛することを選び取って欲しかったのです。それには理由があります。それはペテロの人生は、これから始まるからです！むしろ、これから果たさなければならぬ使命があるからです！それを果たすためには、まず過去の傷から癒され、積極的に「愛すること」を行う者に変えられていく必要がありました。

CSルイスという人がいました。この人はイギリスの神学者であり文学者で、有名な「ナルニア物語」の原作者です。この人が「痛み」という本を書きました。CSルイスが55歳の時に、ある女性と出会いました。その女性は初対面のCSルイスに向かって、とても厳しい言葉を語ったそうです。「あなたは、なぜ、このように生きているのですか？あなたは愛が何なのかを知っているのですか？」これは愛を語る神学者CSルイスへの率直な言葉でした。ルイス自身、自分が以前、冷たい理性主義者であったと自認しています。この女性の言葉にCSルイスは自分の心の状態を知らされたのでした。彼は後に、この女性と結

婚します。CSルイスの60才の時でした。なぜ自分がそうってしまったのか？それは8歳の時にお母さんを亡くし、そのあまりの悲しみと苦痛から、自分の心を閉ざしてしまい、愛することや悲しみに向き合うことを止めてしまったためでした。その結果、猛勉強へと自分を駆り立てていきました。しかし、この女性がその心の扉を開いてくれたのです。CSルイスは愛する事を学びはじめます。しかし、その3年後に、妻となったこの女性が癌で亡くなりました。再びCSルイスは深い悲しみに落ち込みます。しかし、愛することを始めたルイスは自分の中に、愛する人を失うという悲しみと向き合うことが出来る自分の変化に気がきます。CSルイスは奥さんと過ごした短い3年2か月を振り返りこう言いました。「私の生涯の一番幸せな時代は、ジョイと過ごした3年2ヶ月であった。私は痛みを否定して生きてきた。しかし、心に壁をつくると、愛とは何かを知ることができなかった。それは生きていくけれど、生きていないようであった。しかし、痛みを受け入れると、愛が動き始めるのだ。痛みを受け入れると、真に生きることができるのだ。」イエス様のペテロに対する言葉。「この人たち以上に、私を愛しますか。」これは悲しみを越えて愛する事を促しておられる言葉です。

「私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでした。すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。」ヘブル4章15節

■初めの使命に帰る

3. 私の小羊を飼いなさい！

イエスは彼に言われた。「わたしの小羊を飼いなさい。」21章15節

これは、これからのペテロの使命を語っています。イエス様の復活の大事な目的は、弟子達にこれからの将来への使命を伝えることです。ペテロには使命がありました。それは人間を獲る漁師となることと、岩の上に教会を建てることでした。その為にイエス様は、ペテロに「わたしの小羊を飼いなさい。」と命じます。これは牧会の召しです。「わたしの小羊」とは、これから後に起こされる世界中の教会を指す

言葉です。ですからペテロの使命は、これから生まれるイエス様の教会が、どんな困難や迫害にも負けず、力強く前進していく為に教会を養い指導していく事です。その使命を果たす為にイエス様はペテロに「わたしに従う」事を求められました。(19節)それはイエス様と同じ道を歩む事を選び取っていくと言うことです。この時点ではペテロはその意味するところが分かりませんでした。しかしこれは殉教することを意味していました。結局、ペテロはイエス様のお言葉に従い、ローマで逆さ十字架にかかり殉教の死を遂げます。

このヨハネの福音書は前の章の20章で終わりでした。トマスが最後に「わが主、我が神」という告白をしたところで完結しました。しかし、その後教会は困難な時代を迎えます。迫害が広がり異端の教えも広がります。その中で、実際に初めの頃の信仰や情熱から離れていく人たちが多くいました。その為にヨハネは、もう一度、初心に帰るために、この「ペテロの再召命」と言われる所を後から挿入したと思われまます。これは、今日の私たちの為にも必要なことです。ヨハネの黙示録には、アジアにある7つの教会に書き送った神の言葉の手紙が出てきます。その最初の教会はエペソでした。この教会は以前、リバイバルが起こった教会です。しかし、心が離れてしまいました。その教会に向かったの言葉です。「あなたは初めの愛から離れてしまった。」黙示録2章2節

私達も、いつでも初めのスタートラインに、初めの愛に、そして、初めの使命に帰る事を心がけていきたいと思ひます。

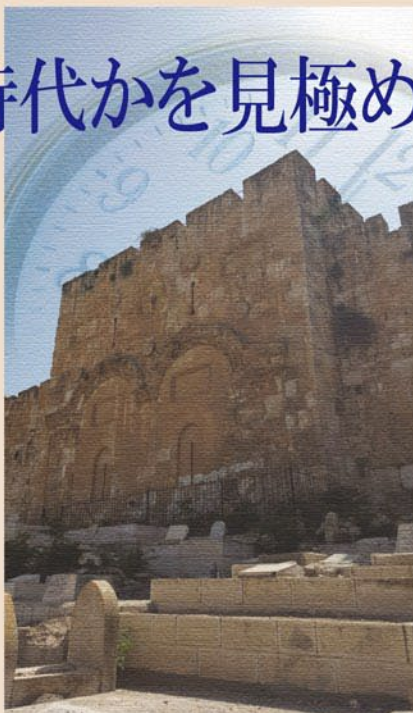


A Happy New Year!

主の希望の年 “2016年” それは日本の教会のブレイクスルーが起こる年！

今がどのような時代かを見極める！

「あなたがたは、今がどのような時か知るのでから、このように行ないなさい。あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも今は救いが私たちにもっと近づいてるからです。」ローマ書13章11節



安田 諭

学院理事・北斗チャペルキリスト教会牧師

今までの、どの人類の歴史にもなかった程に、終末と主の再臨が、刻一刻と近づきつつある時に、私たちは生かされている事を悟らなければならない。

ハガイ書2章4節から9節には、神の預言者ハガイを通して、民を勇気づける励ましのメッセージが書かれている。それは、ペルシャの王クロスの命により、破壊された神殿再建の為に遣わされた、当時の指導者ゼルバベルや残された民、バビロンからパレスチナに帰った5万人のユダヤ人たちが、その熱心さと勇気を失って、落胆していたからである。

今日の世界のあらゆる状況を見渡す時、ハガイの時代に語られたと同様の警告を見る。今や人間の力では決して解決できない想定外の諸問題が次から次へと世界中至る所で起こっている。しかし、主を信じ、主と共に歩んでいる私たち残りの民（レムナント）は、それらの現象に惑わされ憂えてはならない。何故ならば、神は日本の民にも「強くあれ」「恐れてはならない」と語っておられるからである。「私があなたがたとともにいるからだ」「私の霊があなたがたの間で働いている」と、ここに神の臨在の約束が与えられている。又、聖霊の内住の約束がある。現在、私たち日本のクリスチャンがどれ程力不足で弱くても、絶えず荒野を旅するイスラエルの民に雲の柱、火の柱が伴ったように、キリストの十字架の血によって立てられた新しい契約によって、聖霊は私たちの中に常にとどまり続け、私たちを力づけ、恵み、慰め、励まし、助け、「恐れるな」と優しく語って下さるからである。

グローバルなキリストの体の一致

この10月の末に、ドイツのミュンヘン市で開催された「グローバル・ギャザリング」の集いに導かれて参加した。世界40カ国から主の御顔を慕い求め、その臨在をこよなく愛する約5600人の聖徒達と共に、うるわしい賛美と

礼拝の四日間を共にした。その様子はまるで詩篇133篇1節～3節、そのまま体験する時であった。

「見よ。兄弟たちが一つになって共に住む事はなんという幸せ、楽しさであろう。それは頭の上に注がれた尊い油のようだ。それはアロンのひげに流れて、その衣のえりにまで流れしたたる。それはまたシオンの山々におけるヘルモン露の露にも似ている。主がそこにとこしえのいのちの祝福を命じられたからである。」

大群衆の聖徒達がひたすら主を仰ぎ見、主の御顔を慕い求め続ける中に、主の何ともいえない濃厚な臨在が訪れ、その結果、大群衆の心は一つとなっていく。その後、会衆の中から、何と、イスラエルのメシアニクジューの方々とアラブ諸国のクリスチャン達との間に、又、イスラエルとドイツと日本のクリスチャンとの間に赦し合いと和解がもたらされた。

今は日本のカイロスの時！

イエス様の十字架の御業と復活を通して、主の教会が誕生し、その後約2千年間、神の国の働きは、聖霊様と今残されている私たちの手にバトンが渡されている。永遠に続く力強い神の国のメッセージを、日本のクリスチャンが今大胆に宣言する時が来た。“今こそ、日本のカイロスの時！！” 私たちに委ねられている“仕事に取りかかる”ではないか。

「すべての国々の宝物（ルターはすべての異邦人の慰めが来ると訳している）がもたらされ、私は、この宮（日本の教会）を栄光（神の臨在）で満たす。この宮（日本の教会）のこれから後の栄光は、先のものよりまさろう。」

ハガイ書2章7節～9節

「これらのことをあかしする方がこう言われる。『しかり。わたしはすぐに来る。』アーメン。主イエスよ、来てください。」黙示録22章20節



愛するとりなし手の皆様へ

世界の為の祈り



チャールズ&ダイアン グリコ

WORLD PRAYER SHARE LETTER

神にすべての栄光を帰せよ！

■この奇跡は、2013年、イエシュア（イエス）を信じる者たちが1つとなり、共に立つことを目的とした「イスラエル・中国 デスティニー（運命）会議」の為に、中国から150団体のリーダーがエルサレムへ行き、メシアニック・リーダー80人と会った年に始まりました。中国の信者たちは祈りと経済的支援によってイスラエルと共に立つ為にエルサレムを訪れ、イスラエルのリーダー達は、祈りで彼らを支持する為にやって来ました。この2つの国のリーダーは共に働きの為のビジョンを打ち出し、共通の戦いの中であって、互いに励まし合いました。彼らは又、イスラエルと中国に神の聖霊の豊かな注ぎがあるように、一緒に礼拝し祈りました。この会議では、イスラエルは、国々と中国への光となり、イスラエルを助け、彼らをメシアのもとに連れ戻すという神の召しについて、数々の力強いメッセージが語られました。

■最新情報：2014年と2015年に、イスラエルで開催された「イスラエル・中国 デスティニー会議」を、マオズ・イスラエル・ミニストリーズも主催しました！今年の集会には、中国のリーダー140名、メシアニックのリーダー140名、そして、中国五大創立の父の1人という人物も参加しました。この人物は、中国がその遺産と文化を分かち合い、イスラエルと中国の間で、御国のビジネスの機会を発展させることを通して、イスラエルとの親交が、たえず深められることを祈ってきた人です。2017年には、メシアニック・イスラエル人のリーダー達のチームが、もう一つの「中国・イスラエル・デスティニー会議」の為に極東へ旅立つことになっています。そこで彼らは、中国とイスラエル間の霊的な絆を強める為に、分かち合い、そして、語り合います。

祈りましょう！

■絶えず祈り、神の力強い御業を喜びましょう！また、中国とイスラエルで、そしてすべての国々の信者達の中に、引き続き、神の素晴らしい御業が成されるように祈りましょう！（メシアニック・リーダーたちは、イスラエルの運命と救いにおいて、中国がとても重要な役割を担っているのです、神は終末のリバイバルの準備のために、これからも中国とイスラエルを共に呼び寄せると信じています。）（情報源：Christy@maozisrael.org）

イスラム移民者がイスラエルを侵略



危険を冒してまでボートで海を渡ろうとする難民たち。

■この記事が書かれている現在、55万人のイスラム難民がパルト諸国に取り残されており、今年の年末までにはドイツ、オーストリア、スウェーデンおよび他の国々で130万人以上の難民が予想されています。また、自国を追われた、あるいは難民としてヨルダン、レバノン、トルコおよびイランで登録されたシリア人が1100万人います。エリトリア人、アフガニスタン人、およびパキスタン人もヨーロッパに向かっています。アフリカの11億人のうち数万人が地中海へ向けて歩いています。この人々は、密輸業者のボートを見つけ、より良い生活を送りたいという希望を抱いています。さらに、これらすべての難民のほとんどはイスラム教徒で、そのうちの約80%の人々は若い男性（18才～45才）で、母もなく父もなく、妻も

子どももない彼らは、イスラムの教義であるシャリーア法が治める自分たちの文化をヨーロッパで築き上げたいと願っているのです。

民主国家に住んでいる人々には、先に確かな避難場所があるかどうか分からない状態で、殺戮の場所から、自分たちの命を守るために逃げている、行き場のない難民の苦しみを想像することさえできません。彼らは砂漠を渡り、敵意に満ちた多くの場所を通り、数々の国境を破り、路上や野原で眠り、レイプや盗難、そして拷問から、必死に逃れながら生きています。彼らの多くは、火ぶくれするような暑さを体験し、海で溺れないようにしながら、また、無数の凶悪な捕食者たちに食べられないように必死に逃げながら、びしょぬれになってひどい寒さにさらされているのです！

祈りましょう！

■第一に：神の憐れみと、これらの絶望的な状況にいる人々にイエス・キリストの福音を分かち合うために召されている信者たちに聖霊が油を注ぎ、力づけてくださるように祈りましょう！そうです！「すべての人が救われて、真理を知るようになる」（第一テモテ2：4）ことは神様の御心です！

■第二に：イスラム過激派ジハードイスト（聖戦主義者）たちが罪のない市民を殺害し、傷つけることを目的として、難民危機を利用することを阻止するために、ヨーロッパの指導者たちと国民が努めているこの時、思いやりと識別のバランスをどのようにとるべきか、神様が人々に知恵を与えてくださるように祈りましょう！（『新しく異なるヨーロッパ』シラ・ソルコラム著 マオズ・イスラエル2015年11月発行）www.maozisrael.org

どのように祈るのか？

■現在の同性愛、トランスジェンダーおよび性の革命に欺かれてある被害者のために。ある個人が性別を『変更』することを選択する場合、あるいは、自分は出生時に間違っ て与えられた性別の体に住んでいると人が感じる場合、その人は深い内側の問題を表現しているのです。それらの人々を知る必要があるのは：彼または彼女の創造主以外には、その人のアイデンティティを最も正しく定義できる方は誰もいない、ということです。（マルコの福音書10：5、6 イエスは言われた。「…創造の初めから、神は、人を男と女に造られたのです。」（新改訳聖書）神様は、私たちが自分の意志で性別を決めたり、選択したりするようには造られませんでした。）ラッセル・ムーア博士によれば、「自分の性別を拒絶することは、神の主権に対する反乱であり、私たちに必要なことは、生まれたとき最初に生じたものを修正することではなく、私たちは完全に新しく生まれかわる必要があるということです。」

（www.russellmoore.com より2015年9月1日記事）

■同性愛およびトランスジェンダーの被害者たちは大変な苦しみを体験しています。そして性を「変えること」は彼らをその苦しみから救い出すことはできません。ムーア博士はまた、「彼らの真の自由は、彼らの内なる存在をいやす唯一のお方、彼らのアイデンティティを定義し、彼らを自由に愛する方を知ることから来ます。」と言っています。彼らが、自分は何者かを知るためには、まず第一に、自分たちは誰のものであるかを理解しなければなりません。*（*同上）

祈りましょう！

■祈り：クリスチャンが信仰において成熟し、愛の行動として同性愛やトランスジェンダーを支持するといった敵の嘘を信じるのがないように祈りましょう。性のアイデンティティにおいて格闘しているこれらの人々が、愛にあふれた福音を中心とした教会を見つけることができるように祈りましょう。また、それらの教会の指導者たちが、神様は間違っていないこと（詩篇139：13～16）、そして神様の真理は彼らを束縛から自由にするすることができる（第二ペテロ2：19）ことを、謙遜と思いやりをもってそのような人々に伝えることができるように祈りましょう。

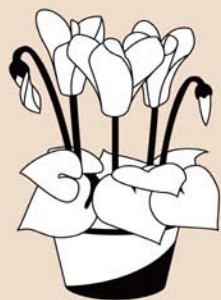
プレイズ・レポート！

『ギデオンの聖書がスペインでリバイバルを引き起こす』（情報源：ジョエル・ニュース・インターナショナル - #970～2015年11月13日）



■アントニオという名前のある一人の男性が、2、3年前にスペインで、「もしあなたが本当にいるなら、私に語ってください！」と神に叫び求めました。その時彼は、ホテルの一室へ向かう途中のエレベーターの中にいました。高学歴の彼は、スペインのあるカトリックの高校で化学と数学を教えていました。彼は神については知っていましたが、神を個人的には知りませんでした。ホテルの部屋に入ると、彼はベッドの上にギデオンの聖書があることに気がつきました。彼がベルボーイに、なぜそこに聖書があるのかと聞くと、そのベルボーイは彼に、「神が語っていることを聞きたい」人のためにあるのだ、と答えました。その同じ日、アントニオはイエスキリストを彼の主であり、救い主として受け入れ、彼の家族全員に福音を語りました。一週間で、彼の家族のうち35人が信者になりました。彼と彼の家族が他の人々に福音を分かち合うにつれて、数週間のうちに、200人が新生したのです。それだけではありません。アントニオがスペインの二つの地域にある刑務所で説教をし始めると、たくさんの囚人たちが彼らの人生をキリストに捧げました。彼がスペインの他の刑務所にも、徐々にアウトリーチを拡大して行った結果、今ではそれらの刑務所の中に、100以上ものホームグループ教会ができています。アントニオは今も、毎週10～15人の人々が主のもとに立ち返るのを見えています！このリバイバルは、スペインの国境を越えて、モロッコにもあふれ出て、セウタという町（北アフリカにあるスペイン領）では、イスラム教の女性たちがイエスを知るようになりました。その結果、彼女たちはモロッコの他の女性たちに福音を分かち合っています。アントニオの働きを通して、今日ではモロッコに100以上の家の教会が存在しています！一人の人が、自分の生まれた場所で、自分の家族に福音を分かち合い、その家族もまた出て行って、自分たちの友人や隣人に福音を分かち合ったので、何千人という人々がイエス様のもとに立ち返りました。（情報源：プリトニー・テデスコ）

学院生活の証し



アルプスコースは、 (牧師・リーダー)「美しい主の打ち場」

アルプス生 坂本 清憲



ハレルヤ！美しい主の御名を賛美します。

ALPS コースへ入学してから、月日が経つのは早く、2学期も終わり、残すは3学期のみとなりました。ALPS コースの学びと訓練はととても素晴らしく、日々、主イエスの恵みがともにあります。私は CFNJ 聖書学院で、2年間の学びと訓練を終えて卒業したのですが、その後、更に主への献身への思いと、御言葉に対する飢え渇きが起こり、祈り求めて行く中で、主から「打ち場の下って行きなさい。」との語りかけを頂きました。

ルツ記3章3節には、このような御言葉があります。「あなたはからだを洗って、油を塗り、晴れ着をまとい、打ち場の下って行きなさい。」

ルツ記を読むならば、打ち場とは「主と親密な関係をもつ場所」であることがわかります。私はルツの献身的な姿を通して学ぶことができました。

1つ目は、ルツは落ち穂を拾う姿を通して、ボアズの好意を得ました。この落ち穂とは御言葉であり、御言葉を一つ一つ拾い集める、そのような御言葉に飢え渇く者に、主は好意をあらわして下さることが分かりました。

2つ目は、ルツはボアズの足元で眠ることを通して、ボアズの好意を得ました。これは主の足元に身を寄せることで、主は御心をあらわされるお方であることが分かりました。このように御言葉を黙想していると、ALPS コースが、主の導かれる「打ち場」であることを私は知りました。ALPS コースとは、まさしくそのような「主の美しい打ち場」であり、主の御言葉を学び、主の御心を知り、主との親密な関係を築くことのできる素晴らしいクラスであることを体験しています。

終わりの大いなる時代に、主は収穫の働き人を起こされようと計画しています。主イエスは、「収穫のために働き手を送ってくださるように祈りなさい。」と語っておられます。主はいつも献身する者を探し求めておられます。私はルツのような献身的な態度と心を持ち、ALPS コースの残された期間を終えたいと願っています。主は献身する者に豊かに報いてくださるお方であり、自分のすべてを捧げるのにふさわしいお方です。

「主があなたのしたことに報いてくださるように。また、あなたがその翼の下に避け所を求めて来たイスラエルの神、主から、豊かな報いがあるように。」ルツ記2章12節 シャローム！



「神さまの不思議」 アルプス生 相田 朝美

今春、神さまの不思議な導きで、学院のALPS コースに入学しました！入学前に異言の解き明かしを通してイザヤ書55章8節から9節の御言葉、「わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるからだ。一主の御告げ— 天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。」が与えられ、次に預言の言葉も与えられました。それらと並行して、様々なシーンで同じ数字、555が示されたり、相応しい人達との出会いというしるしがあって、入学に至りました。聖霊が導いてくださっていることがはっきりとわかる絶妙なタイミングでした。

卒業後どのような道が備えられているかは分かりませんが、ただアブラハムのように信仰によって応答したのです！学院生活は「礼拝」と「学び」と「訓練」の場で、油注がれた主の器が、北海道内だけでなく、日本全国、世界各国から次々と講師として来られ、大変恵まれた環境にあります。年齢も育った背景も全く違う学生たちと共に学ぶことは、色々な意味で良い刺激になっています。

特に ALPS クラスは、受け身の授業ではなくディスカッションの場となることも多く、主を愛する個性的なクラスメート達を通して受ける恵みも大きいのです。

今学期は実習長という役割をいただいて、「建て上げ」と「伝道」をテーマに、賜物テストからスタートし、北大と大通公園への宝探し伝道（その日出会う方の特徴を主から知識の言葉として事前に受け取って効果的な伝道を行うもの）、1週間の断食と夜回り祈り会、グループホーム訪問、クリスマスイベントを行いました。それぞれに主の臨在から来る喜びと期待感があり、CFNJ クリスマス昼の部には2つのグループホームから22名の方が参加してくださいました。私たちが出て行って福音を伝えるとき、主がともに働いてくださることを実感できる（マルコ16章20節）実り多い実習となり感謝しています。

残すところ1学期となりましたが、この貴重な学びの機会が与えられたことに改めて感謝し、益々飢え渴きをもって主に近づいていきたいと思っています。ハレルヤ！



「この学院で受けた神さまからの恵み」

2年生 吉村一輝



この学院に来てもうすぐ、1年8か月になります。私にとってこの期間はとても早く感じました。でも、その中で神さまは私自身にいろいろな事を語りかけてくれました。

私は学院に来てから、霊的に本当に変わりました。私は生まれた時からクリスチャンホームで育ち、また学校は、チャーチスクールに通っていました。チャーチスクールの時も朝賛美から一日を始めていました。その時から賛美は大好きでした。でも、周りの人のことを気にしながら賛美している自分がいました。その時はまだ、聖霊のバプテスマを受けたという自覚が、自分にはありませんでした。でも、ある先生に、聖霊のバプテスマを受けるために祈ってもらっている時に、「あなたはもう聖霊のバプテスマを受けている。あなたの口を聖霊様に委ねなさい。」と言われました。「聖霊様に口をゆだねる？」その時の自分にはわかりませんでした。また、「これかなあ？」と思うこともありましたが自分の中で確信がありませんでした。そして、チャーチスクールを卒業してから神さまに導かれ、この CFNJ 聖書学院に入学しました。この学院も毎朝、賛美から始まります。私はその時、朝から手をあげ、主に向かって熱い賛美をささげている先輩方や先生を見て、すごいなあと思いました。また、神さまからの

パワーもすごく感じました。私もこのような熱い賛美をすることが出来るだろうかと思いました。

1年目の1学期の時に「今日の聖霊」という授業があり、そこで聖霊様について詳しく学ぶことが出来ました。そして、私はこの学院で、本当の意味で聖霊様によって、自分の心が変えられていきました。それが顕著に表れたのが賛美と祈りの時です。賛美の中で、私は誰の目も気にせず、主に向かって手をあげ賛美をしている自分に気付き、又、祈りの中でも自然に異言で祈るようになっていました。私の中で異言で祈れるようになったのは、すごく嬉しいことでした。これらのことは、日々のデボーションや生活の中、授業で受けたことを実践していく中、又、聖霊様との親密な交わりをすることにより、受けることが出来ました。そして、以前、学院に来る前に語られて思い出したのが、「聖霊様は、もうあなたの内にいてくださっている！」という言葉でした。

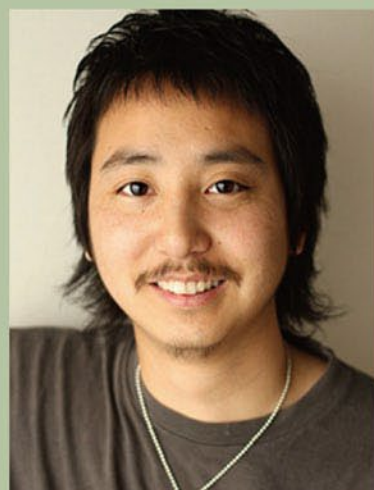
聖霊様に自分を委ねていくこと。このことを学院で学び、僕の心の中に聖霊様が住んでくださっていることを、確信することが出来ました！聖霊様はいつも語りかけてくれています！その言葉にアンテナを合わせ、聞き従っていき、これからも神さまが開かれる道を歩んでいきたいと思っています。ハレルヤ！！

予告! 第20回 ユース・フォー・ザ・ネーションズジャパン2016

YOUTH FOR THE NATIONS JAPAN 2016



終わりの大いなる時、この世の基準は、揺さぶられています。私たちは、聖書を土台とした真理に立ち、神の御心に関する真の知識に満たされる必要があります。探せ本物!!



講師：長沢 崇史師

テーマ

Searching for the truth

「聖書探求-ホンモノタンキユウ」

「神の御心に関する真の知識に満たされますように。」
コロサイ書1章19節

日時 5月2日(月) 夕方より、
2016年 ~5日(木) 昼まで。

メインスピーカー / 長沢 崇史師

(カナン・プレイズ・チャーチユースパスター、24時間
365日カナン祈りの家"CHOP"ディレクター)

スケジュール・分科会・セミナー

5月3日(火) ●分科会

- ①「祈り」/ 講師：長沢 崇史師
- ②「宣教・伝道」/ 講師：金 聖圭 師 (JCC 牧師)
- ③「王家のアイデンティティ、奇跡の生涯を生きる」
/ 講師：ジェリー ジャンセン 師 (ICF 教会)

5月5日(木) ●集会

(昼食後、解散となります。)

5月4日(水) ●男女セミナー

男女別&年齢別 (中学/高校 男女別で4グループ)

内容：「性に対する聖書的理解と、具体的な対応」など。

- ・男子向け講師 / 岡田 好弘 師 (札幌クリスチャングループ)
- ・女子向け講師 / 岡田 留美子 師 (札幌クリスチャングループ)

●みことばディスカッション (座談会形式)

内容：コミュニケーション、インターネット SNSの正しい付き合い方など

- ・男子向け講師 / 益田 結 師 (現在、確認中)
(グレース・コミュニティー)
- ・女子向け講師 / 伊藤 銀英 師 (ICF 教会)



2015年 CFNJ クリスマスイvent Merry Christmas



■学院では、去る12月3日、4日の2日間にわたって、学生達の実習活動の集大成として、クリスマス伝道を行いました。一日目は、「石狩地域のグループホーム」の方々が、二日目には、多くのクリスチャンがご家族や新しい方を誘って参加してくださいました。「ゲーム」や、「タンバリンダンス」、「ICFマスクワイヤ」によるゴスペル、恒例の「ドラマの上演」、「ショートメッセージ」、さらに豪華な景品付き、「お楽しみ抽選会」などもあり、イエス様の誕生を祝うとともに、福音を伝える喜びに満ちたクリスマス会でした。ハレルヤ！主に栄光あれ！



3学期 授業カリキュラムスケジュール ゲストスピーカー

(2016年1月12日 (火) ~3月4日 (金)迄)

●ゲストスピーカーの授業は、どなたでも無料で聴講出来ます。(自由献金制、テキスト代有料。)通常の授業も聴講が出来ます(有料)又、入学を検討されておられる方には、無料体験入学制度もありますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

1・2年コース (必修科目) (敬称略)

	月	火	水	木	金
1 AM9:15~10:10	信仰の決断 田中 信矢	旧約聖書概論Ⅲ 鍛冶川 利文	聖書的自己像 三浦雅範	聖書の夫婦に学ぶ 鍛冶川 紀子	終末論 松原 望
2 AM10:30~11:25			霊的戦いの賛美 岡田 留美子		
3 AM11:35~12:30	ガラテヤ書 田中博	児童伝道 内越 努		ガラテヤ書 田中博	今日のイエス・キリストの奇蹟 J・ジャンセン



1月18日 (月) ~22日 (金) 迄

米村 英二 師

熊本県大津キリスト教会牧師。
CFNJ 聖書学院顧問。

1・2時間目



2月29日 (月) ~3月4日 (金) 迄

水野 明廣 師

クリスチャンライフ教会就任牧師。
CFNJ 聖書学院顧問。

2・3時間目

●3月4日 (金) 午前9時より「卒業式」が行われます。

アルプスコース (必修科目)

1 AM9:15~10:10	教会論 田中博	牧会カウンセリングⅢ 小栗 昭夫	教会教育 益田 良一	伝道牧会の実際 石田 吉男	五役者の学び 岡田 好弘
2 AM10:30~11:25					
3 AM11:35~12:30	聖書ヘブライ語 金 聖圭	ディスカッションクラス	聖書ヘブライ語 金 聖圭	上級説教	松原 望

選択科目

午後 PM13:30~15:30	ドラマクラス チップ・ブ라운 英語クラス 坂本 麗名	タンバリンクラス 鍛冶川 紀子	ピアノクラス ポストレニング 新井 田路子	実習 (必修)	ドラマ演劇クラス 鍛冶川 紀子
----------------------------	-------------------------------------	--------------------	-----------------------------	------------	--------------------

CHRIST FOR THE NATIONS JAPAN BIBLE SCHOOL

あなたも学んでみませんか？

2016年度4月からの **新入生募集中!**

(2016年1月から入学出来ます)



学院の特徴

毎朝の賛美礼拝
充実した学ぶ環境
世界各地からのゲスト講義
個人能力を伸ばす為の多彩な選択科目
卒業後のアメリカ留学制度
2年に1度の海外宣教
バランスのとれた学ぶ科目
超教派

ホームページをご覧ください!

cfnj.com

コース

アルプス(牧師リーダー)コース
1・2年コース
短期コース
通信・聴講制度

★演劇・ドラマコース
★タンバリンクラス
★ドラムクラス
★ピアノクラス
★英語クラスほか

体験入学も可能です。
授業料、宿泊費、食費込み

※詳しい資料ご希望の方は、学院事務局までお知らせ下さい。

クリスマスのプレゼントにどうぞ!

CFNJ CD販売・刊行物

不治の病と言われた難病である、
筋ジストロフィー症からの奇跡の癒し!



感動の証し
朗読CD
「神の指がふれた時」
定価/1枚(CD)(送料別) 700円



「神のみことばの
いやしの力」
定価/1枚(CD)(送料別) 1,000円

創世記から黙示録までのいやしに
関するみことばの朗読のCD



「山をも動かす祈り」

「いやしの信仰」

「聖霊のバプテスマを受けるには」

驚くべき憐れみに満ちた人生の証

「主の恵み尽きることなく」

副学院長 鍛冶川 紀子著

●お申し込みは/学院事務局まで



CHRIST
FOR THE NATIONS
JAPAN

宗教法人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネーションズ日本校

CFNJ聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157
(0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP:www.cfnj.com 郵便振替:02780-4-4688

●e-mail:office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

